

風伝峠と丸山千枚田 をたずねるみち



起点 御浜町尾呂志 (尾呂志バス停)

終点 紀和町小川口 (小川口橋)

延長 12.0km

利用タイプ B



沿線の風景

舟木屋 (民宿) の横の道 (古道) を入り少し進むと広い道に出る。道を横切り川を渡ると、やがて道は登りとなり竹林の中へ入る。風伝峠の古道である。古道は旧国道に出るが、しばらく登って右にはいると、風伝茶屋へ出る。朝霧が山を駆け降りる風伝峠の頂上を過ぎると紀和町にはいる。峠を降り山伝いに県道を進み、途中で右に折れ石段を進むと通り峠の古道に出る。峠の頂上には頭が欠けた子安地蔵がある。道を下ると丸山橋の手前で県道にまた戻る。県道沿いに歩くと丸山千枚田に出る。名前の通り千枚以上の田があり、一番小さな田は僅か三株である。その千枚田の中を過ぎると大栗須地内に入る。川沿いの道を川を渡りつつ歩いた所で板屋地内に至る。川を渡って国道311号との合流点には鉱山資料館がある。紀和町は昔鉱山で栄えた所で、町の中には鉱山ゆかりの場所が点在する。鉱山資料館から北山川方向へ国道311号の歩道を進む。途中のトンネルを避け右側へ迂回し、小川口橋の手前で終着となる。

主な見どころ

風伝峠、丸山千枚田、赤木城跡、鉱山資料館、選鉱所跡、湯の口温泉

凡 例	
▲ 案内標識	Ⓜ 休憩所 (四阿)
● 指導標識	◆ 展望施設
■ 公衆トイレ	Ⓟ 駐車場
— 近畿自然歩道 - - - 近畿自然歩道 (整備中・未整備) — 東海自然歩道	
〔利用タイプ〕	
Aタイプ	山地等でやや体力を要するコース
Bタイプ	山地、丘陵地を通過するコースで一般向きのコース
Cタイプ	全体がほぼ平坦なコースで小さな子供でも利用可能なコース

